

第64号 2010/8/30



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

2010年夏の韓国家族交流もあつという間に終わりました。ふぁみりーみんなで準備をして行けた事は本当に良かったと思っています。またふぁみりーで準備を共有できたので、みんなで報告を共有出来ると思います。

「最初は日本語でしかしていなかった報告がいつの間にか韓国語になっている」なんて話はよくあることです。100回の交流報告を目指して皆さんふぁみりーにぜひ行きましょう。交流は行った後こそ大切だと、僕は思います。報告を他のメンバーがまたかと思うくらいしようね。またぜひ韓国の家族に電話なり、メールなり、手紙なりを送りましょう。受け入れてくれた感謝の気持ちをぜひ伝えるようにしましょう。

10月31日には北陸でワークショップが開催されます。当然夏に交流に行った人も何人か話す事になると思われれます。ふぁみりーでたくさん話をしないとまとまる話もまとまりません。ぜひぜひ盛り上げていこう。

個人的な話をすると、今回は3回目の交流。当然、非常に居心地もよく、楽しく過ごせました。言葉的にも、帰って来てから韓国で使っていた言葉を発見したりしています。例えば「イジョボリダ」がCDにもあるって気づきました。(ちなみにイチローのテスト用紙を返すシーン) またお好み焼きを作ったり、チャンゴ(韓国の伝統的な太鼓)を叩かせてもらったり、お父さん(おじいさん)との出会いや、ヨロカジイッソヨw

行っていない人もジャパンテントでの受け入れ報告など、話すネタはたくさんあります。キャメロンがマレーシアに行くと言っていました。出会いを大切に行ってもらえたらいいなーと思います。

まさに多言語だった8月。9月は報告の月ですね。

いつもいいますが、交流は行った後が大切。100回の報告を目指そうw

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔： 090-2121-0582

Tel&Fax： 076-262-0148

